

## N-カルバモイル-L-アミノ酸ヒドロラーゼ

Cat. No. EXWM-4478

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** この酵素は、EC 3.5.1.77 (N-カルバモイル-D-アミノ酸ヒドロラーゼ)、EC 5.1.99.5 (ヒダントインラセマーゼ)、およびヒダントイナーゼと共に、「ヒダントイナーゼプロセス」として知られる反カスケードの一部を形成し、D,L-5-モノ置換ヒダントインを光学的に純粋なDまたはL-アミノ酸に完全に置換することを可能にします。Alcaligenes xylosoxidans由来の酵素は、カルバモイル-L-アミノ酸に特異的に作用しますが、グルタミン酸、アスパラギン酸、アルギニン、チロシン、またはトリプトファン誘導体には不活性です。Sinorhizobium meliloti由来の酵素は、活性のために二価カチオンを必要とし、N-カルバモイル-L-トリプトファンおよび脂肪族置換基を持つN-カルバモイル-L-アミノ酸を加水分解することができます。この酵素はD-アミノ酸の誘導体には不活性です。N-カルバモイル-L-アミノ酸に加えて、この酵素はホルミルおよびアセチル誘導体もさまざまな程度で加水分解することができます。

**別名** N-カルバモイル L-アミノ酸アミドヒドロラーゼ; N-カルバモイル-L-アミノ酸アミドヒドロラーゼ; L-N-カルバモイル化酵素; N-カルバモイル化酵素 (あいまい)

### 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC番号** EC 3.5.1.87

**反応** N-カルバモイル-L-2-アミノ酸 (2-ウレイドカルボキシレート) + H<sub>2</sub>O = L-2-アミノ酸 + NH<sub>3</sub> + CO<sub>2</sub>

**備考** このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。